

協議1 協議方法

地域代表者、PTA関係者の2つのグループに分かれての模擬協議

〈ステップ1〉

指定された重点目標を、模造紙の上端または左端に書きます。模造紙の向きは縦、横自由です。

〈ステップ2〉

重点目標に向けて、取り組んだらよいと思うことを個人でできるだけたくさん付箋に書きます。

〈ステップ3〉

付箋に書いたことを順番に出し合います。声に出しながら模造紙に貼ります。

- ・同じものや、似ているものは、近くに貼ります。

〈ステップ4〉

(余裕があれば)

付箋の集まりをマジックで囲み、取組の名前を書きます。

- ・似ている取組どうしを線で結び、関連が見えるようにします。

〈ステップ5〉

数個の取組の中から、特に大切だと考える取組＝重点的取組を2～3つ決めます。(違う色のマジックで囲みます。)

〈ステップ6〉

重点的取組に対して、取組指標を決めます。

何をどれくらい行うかという取組の程度を設定するもので、具体的な数値を入れ込みます。

協議2 協議方法

三者に分かれてのグループ協議

学校・PTA関係者・地域の三者に分かれて協議・意見交換をします。

協議の柱

(1)自己紹介

(各学校の連携の状況や、協議1の感想等を簡潔に)

(2)本事業（モデル校としての取組）を進めていく上での課題及び解決策、必要となる工夫、抱負。